

令和6年度インフルエンザ予防接種について

10月1日からインフルエンザ予防接種を開始します。

@リンクでの予約は9月24日9時以降から可能となります。

インフルエンザ予防接種は2種類あり、選択により接種場所（診療科）が異なりますので、以下をご参照の上お間違えのないようご予約下さい。

・インフルエンザ（皮下注）

港区在住の方は公費負担で接種できますので、予防接種予診票をご持参ください。

対象：6か月以上～13歳未満は2回接種 13歳以上は1回接種

高校生以上の方は、内科での接種ご案内になります。

例年通り、WEB・電話でのご予約をお願いします。

港区外の方は一回4500円税込み になります

。

・インフルエンザ（フルミスト点鼻）

自己負担となります。

対象：2歳以上～19歳未満は1回接種

全ての対象者の方が小児科での接種となりますので、@リンクでのご予約をお願いします。

料金7700円税込み になります。

※インフルエンザ予防接種は専用枠なので、他のワクチン接種は対応していません。



		年齢	診療科	WEB 予約	電話予約	@リンク予約
インフルエンザ	皮下注	6か月以上～ 16歳未満 (中学生)	小児科	×	×	○
		16歳以上 (高校生)	内科	○	○	×
	フルミスト点鼻	2歳以上～ 19歳未満	小児科	×	×	○

フルミスト®に関する情報

米国では2003年に承認されていますが本シーズンから国内でも承認が下りました。当院では米国小児科学会のデータをもとに接種を推奨致します。（米国小児科学会データ訳）DL
港区の補助金対象外となります。2歳～18歳が対象となります。ゼラチンアレルギー、免疫不全の既往がある方は主治医の先生とご相談ください。

FAQ1. 従来の皮下注射のインフルエンザワクチンとどちらが良いですか？

米国小児科学会の報告でフルミストと皮下注射のインフルエンザワクチンの予防効果には差は無いと報告されています。

FAQ2. 他のワクチンと同時に接種は可能ですか？

可能です。

FAQ3. 卵アレルギーがありますが接種可能でしょうか？

症状の重症度によりますので事前にご相談ください。

FAQ4. 喘息と言われていますが接種可能でしょうか？

症状の重症度によりますので事前にご相談ください。

FAQ5. いつ接種するのが良いですか？

当院周辺では9月の段階でインフルエンザ患者がでていきますので10月以降、早めの接種をお勧めします。

FAQ6. 副作用を教えてください。

米国の報告では鼻汁・鼻閉が32%、頭痛13%、倦怠感10%となっています。

FAQ7. どのように接種するのですか？

シリンジを用いて鼻汁内に投与します。